

ともに学ばん

ともに歩まん、ともに築だたん
所沢市立安松中学校
学校だより
令和4年2月1日



校長 山元丈司

学校教育目標

- ・自ら学び考える生徒
- ・心豊かでたくましい生徒
- ・礼儀正しい生徒
- ・働くことに喜びをもつ生徒

宣言文

本校は「地域の香りを大切にし 地域とともにある学校づくり」を推進します

変化の激しい時代に

狩猟社会(Society1.0)、農耕社会(Society 2.0)工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)という人類がこれまで歩んできた社会に次ぐ5番目の新たな社会を Society5.0(超スマート社会)とといいます。この社会は、デジタル革新とイノベーションを活用することで実現する社会であると言われています。

令和に生きる子供たちは、生まれた時からパソコンやスマートフォンなどが身近にあり、インターネットを使ったゲームや通信などを自由自在にこなして成長しています。 (いわゆる Z 世代…1995 年に以降に生まれた世代) ビデオや画像などが簡単に手に入りやすく、自らの興味・関心に応じて様々な知識を身に付けることができます。

一方で、信頼性の低い情報を鵜呑みにしたり、顔が見えない相手との通信等で危険な状況に追い込まれたり、通信方法間違えて大切な友達から信頼を失うなど負の部分も多くあります。さらに、多くの人と話し合い協働することが苦手で、知識はあるがコミュニケーションがうまく取れず人間関係を築く力が身につかず大人になってしまうことも心配されます。

令和の時代は、これまで人類が培ってきた文化や伝統に加えて、新たな価値観やものが次々に作り出されることでしょう。AI(ロボット)が出現して私たちの生活そのものが予想を超えるスピードで変化していくと言われています。こうした時代を生きる子供たちには、コミュニケーション能力と自ら考えを発信できる言語力(日本語や外国語)が必要です。そのために、多くの体験を通して確実な知識や技能を身に付け、様々な人と関わり、価値観や考えに触れ、深く考えることが大切です。コロナ禍で体験活動が少なくなり、心配は尽きませんが、学校ではクロームブックを活用して自分の意見をまとめたり、発信したりする授業を進めて、時代に合った教育を展開しています。

本校でも、これまでの教育で培ってきた良さを継承し、新しい環境だから子供たちがたくましく幸せに生きるために必要な能力を育てていきたいと考えています。

2月の主な行事予定 (予定が変更になる場合がございます)

2日(水)	学校保健委員会	14日(月)	県公立願書提出
3日(木)	3年 期末テスト	17日(木)	期末テスト(18日)
4日(金)	新入生保護者会 (Zoom)	24日(木)	県公立学力検査
8日(火)	学校朝会	25日(金)	県公立実技・面接
10日(木)	テスト前諸活動停止		

学校の様子から

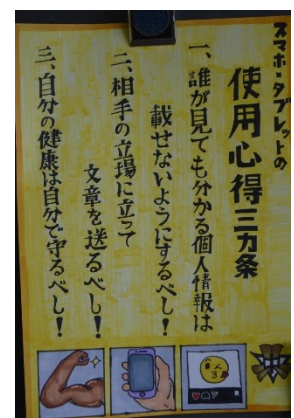
		
1年総合発表会	校内書初め展	校内書初め展
		
欠席者向けの授業中継	三密を避けて音楽授業	研究授業
		
美術作品 本物そっくり	研究授業	学級閉鎖

【スマホ・タブレット使用心得】

生徒会が提案、学級で討議して、本校の「スマホ・タブレット使用心得三カ条」が決まりました。

- 誰が見てもわかる個人情報には載せないようにするべし
- 相手の立場に立って文章を送るべし
- 自分の健康は自分で守るべし

スマホに使われる人にならず、使う人になりましょう。



早いもので、今年度もあと2か月余りとなりました。3年生は進路決定の重要な時期を、1・2年生は進級に向けた準備に時期を迎えました。気持ちを引き締め、一日一日を大切にしてもらいたいと思っています。